自動運転支援向け路車協調システムの実証として カメラ画像による交通状況の分析を行います。

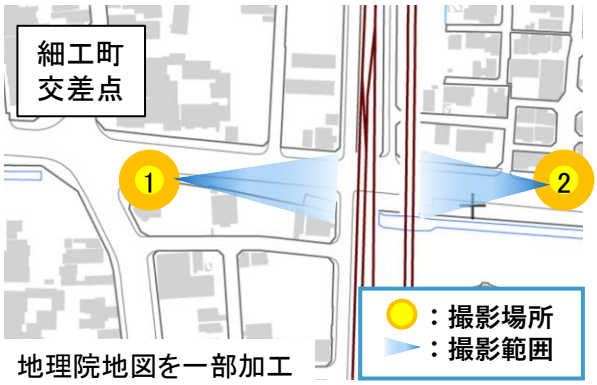
地域公共交通の維持・確保を目指して、自動運転の安全・安心な運航と交通全体の円滑性向上のため自動運転バスの安全走行を支援をする路車協調システムの実証実験を行います。

当該取り組みの一環として、小松市内の一部道路にて交通状況を路側に設置するカメラで撮影し、路車協調システムの有用性検証に必要な分析等を実施いたします。なお、本実証実験は自動運転バスにドライバーが乗車しており、必要に応じて手動介入を行います。

撮影した映像は、厳格な安全管理を講じて取り扱い、個人を特定する利用はいたしません。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

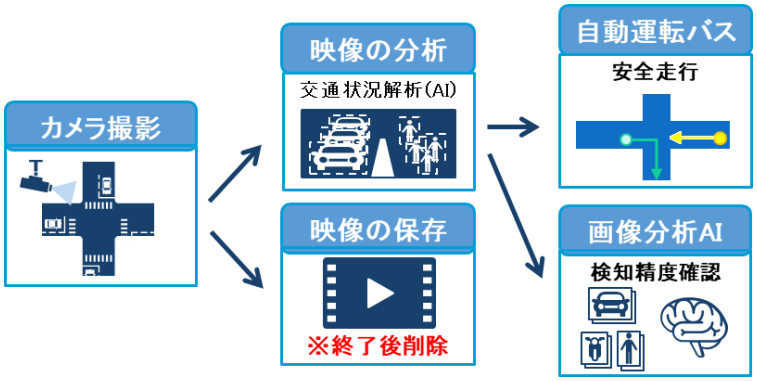
- 実施者　：国土交通省北陸地方整備局（協力：石川県、小松市）
  ※お問合せ先：受託者　株式会社長大　03-3532-8603
- 撮影目的：自動運転を支援する路車協調システムの有用性検証の実験
- 撮影方法：固定式カメラで、実証エリア付近の交通状況を撮影
- 撮影期間：2025/12/1～2026/2/27（予定）
- 保存期間：2026/3/31（保存期間終了までに削除）
- 撮影場所：国道360号（細工町交差点付近）計2箇所

＜撮影場所・撮影範囲＞



地理院地図を一部加工

＜データ処理方法＞



① 路側カメラを使用して道路の交通状況を撮影します。
② 撮影した映像をAIで解析し、自動運転バスに情報伝送します。
③ 路側カメラの情報等を用いて、自動運転バスの制御を行います。

当社は個人情報の保護に関する法律、同法の政令や規則及び同法のガイドラインなどの遵守のための基本方針を策定し、データの取得、利用、保存等を行う場合の基本的な取扱方法を整備しております。整備した取扱方法に従ってデータが取り扱われていることを責任者が確認しております。カメラ等データを取り扱う機器や電子媒体の盗難等を防止するための措置を講じるとともに、不正なアクセス又は不正なソフトウェアから保護する仕組みを導入しております。

撮影したデータについては、個人を特定する利用を一切行いません。

撮影した映像は適切な管理のもと株式会社長大およびパートナー企業へ委託する場合があります。また法令等に別段の定めがある場合を除き、第三者へ提供することはありません。